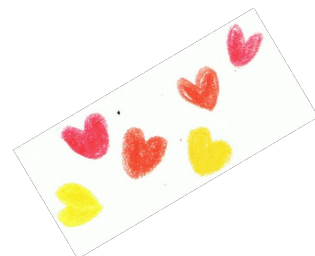
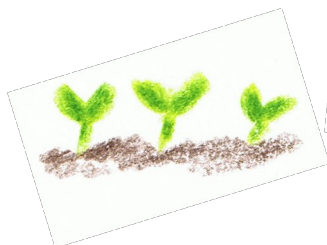
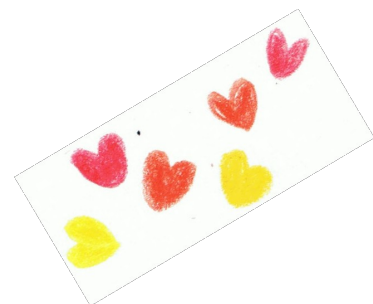
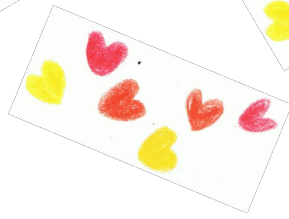
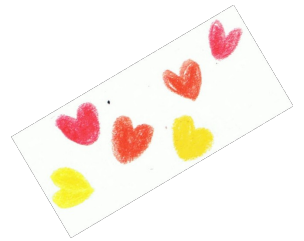
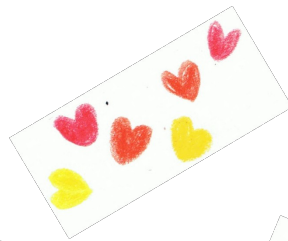
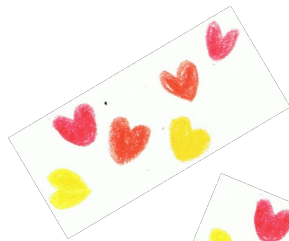


空はどこまでもつながっているよ！



『言葉の森 お日さま 作文教室』では、こんなふうにもみんなにつながっていようと思います。





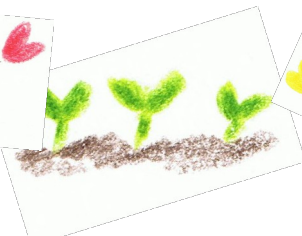
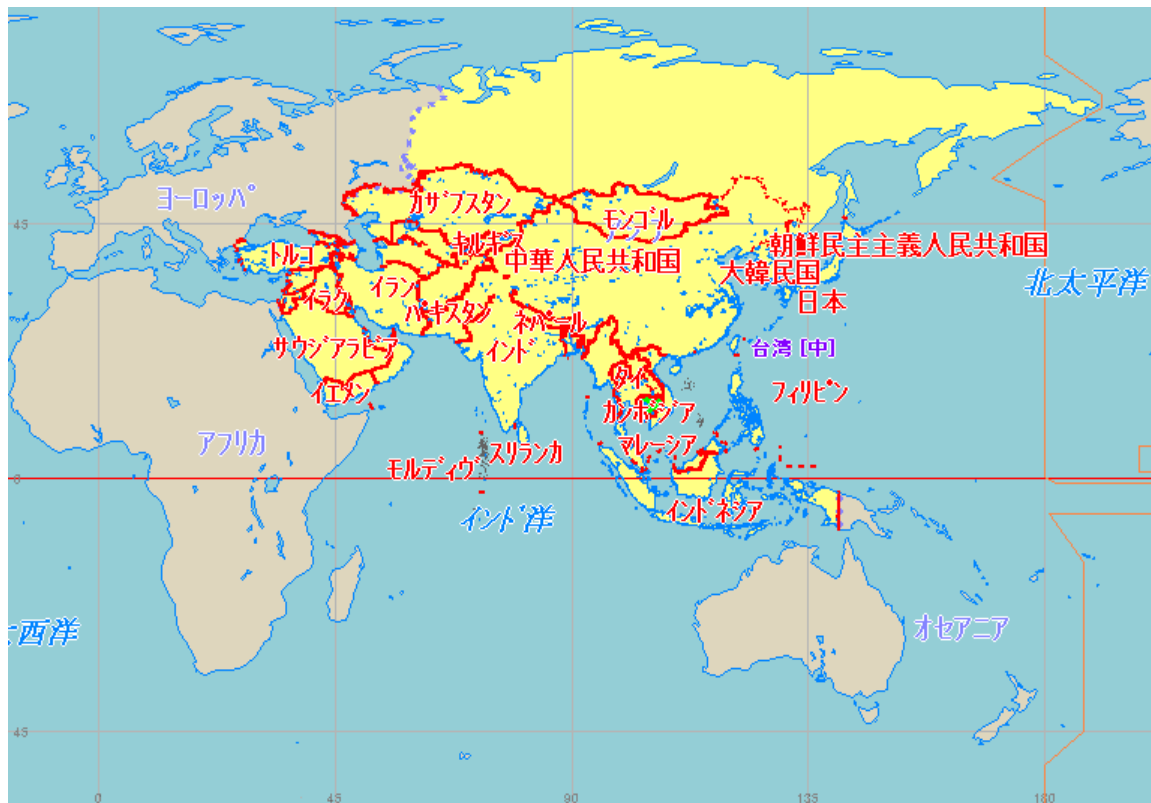
カンボジアのこどもたちといっしょに本を読む

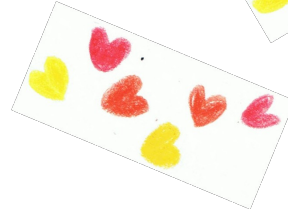
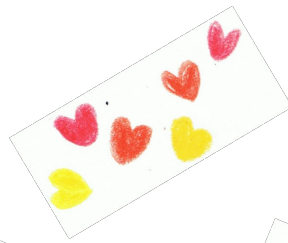
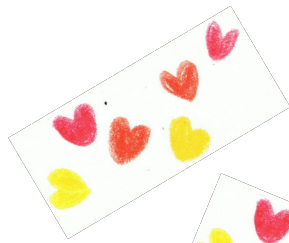
カンボジアに「ワットポピセイ小学校」という学校があります。

『言葉の森 お日さま 作文教室』の場所を提供してくださったT&S&Hさんが、『特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会』を通じて2007年に設立しました。カンボジアの子どもたちの幸せを願う想いをあっちこちに込めて創られたすてきな学校です。カンボジアと日本の空はつながっているから『空校舎』と名づけたそうです。これからも、この学校に通う子どもたちにたくさんの本を読んでほしいと願い、毎年毎年ずーと本を贈るのだそうです。とてもすばらしい活動だと思いました。

そこで『言葉の森 お日さま 作文教室』もこの活動に参加させていただくことにしました。教室で勉強をするみなさんからいただいたお月謝から、ひとり1ヶ月につき50円ずつをプールして『ワットポピセイ小学校』の本代として寄付させていただくことにします。

どうもありがとうございます。





本を大切に作る心、仲間と支え合い、親に感謝

本が破れてしまった時、普通の家庭ではセロハンテープで修理しています。しかしセロハンテープは何年かすると赤く変色しパリパリとはがれてしまいます。本もまた傷んでしまいます。

「ブッカー」という本の修理専用のテープで修繕すると、本はいつまでもきれいです。『言葉の森 お日さま 作文教室』では、この「ブッカー」を1メートル50円でみなさんにお分けしています。

みなさまからお預かりしたこのお金は、全て「あしなが育英会」の「あしなが学生募金」の箱に入れさせていただきます。

おうちにある本や学校の図書室や図書館から借りた本、お友だちの本が破れていたらぜひブッカーできれいにしてくださいね。

